

感染性胃腸炎の集団発生について
(桜井市立桜井西小学校)

平成26年5月30日

保健予防課感染症係
0742-27-8612(直通)
0742-22-1101(代表)
中西(3132) 三田(3225)

5月26日(月)桜井西小学校より嘔吐・下痢が原因で欠席している児童が複数いると桜井保健所に通報がありました。概要は以下のとおりです。

1 経過

- 5/21 児童3名に嘔吐の症状あり
- 5/22 児童6名に下痢・嘔吐の症状あり
- 5/23 児童1名に下痢・嘔吐の症状あり
- 5/26～5/27 児童9名に下痢・嘔吐の症状あり、桜井西小学校から桜井保健所に連絡があった。桜井保健所が学校を調査し、感染拡大防止対策を指導
- 5/28～5/29 県保健研究センターにおいて児童3名の検便を実施し、3名がノロウイルス陽性
- 5/30 4年生は2クラスのうち1クラスが学級閉鎖する

2 施設

- 施設名 桜井市立桜井西小学校
- 所在地 桜井市上之庄594番地1 TEL: 0744-43-7830
- 校長 日檜 宗久 (ひがし むねひさ)
- 児童数 450名(男:237名 女:213名)
- 職員数 27名(男:9名 女:18名)

3 症状

嘔吐・下痢・腹痛・発熱

- 4 発症者数(5月30日 9:00 現在) 48名
 児童 48名(男30名、女18名) 6歳～12歳[うち学級閉鎖クラス 8名]
 職員 0名

5 検査状況

- ・県保健研究センターにおいて、5月28日から5月29日に3名(男3名)の検便を実施し、3名からノロウイルスを検出。

6 その他

- ・5月30日 9:00現在、有症者15名(男10、女5)で、入院、重症者等なく、全員軽症で快方に向かっている。
- ・保健所は学校に対して、校内の消毒の徹底など感染拡大防止対策の更なる徹底を指導。

*今シーズンにおける感染性胃腸炎集団発生状況(奈良市含む)

発生施設数:	37施設	〔 昨年同時期 55施設 1412名 〕
患者数:	992名	

感染性胃腸炎が流行しています。十分な手洗いをこまめに行うほか、感染性胃腸炎に感染した疑いのある人の嘔吐物やふん便を処理するときには、マスクを着用の上、十分な換気のもとでノロウイルス等に有効な消毒液(次亜塩素酸ナトリウム(塩素系消毒剤))を使用しましょう。